

夏～初秋どりレタス品種・ユニバースの適応地域拡大について(追補)

(農試・東北分場)

1. 背景とねらい

本県におけるレタス産地の主力品種は、マイルタスなどのカルマ系品種が用いられてきたが、この品種は土壌が肥沃化したり、多肥栽培で草勢が強すぎて結球が不良となり、高温多雨条件下で腐敗が高まるため夏どり栽培(高温期)が不安定であった。

このため、このような条件に耐えるマツクソイル型レタスの中から、夏～初秋期の高温多雨条件下でも品質が低下せず安定生産ができる品種としてユニバースを昭和58年度に適応地帯を高冷地および準高冷地に限定して推奨品種として採用された(農試・高冷地開発センター)。

一方、当場では県北部の平地地帯の夏～初秋どり作型(7月下旬～9月中旬)を確立するため、品種とは種期について58・59年の2か年検討した結果、ユニバースが優良品種として認められたのでヤマセ常襲地帯を除く軽米、九戸、大野地域に普及したい。

2. 技術の内容

1) 品種 ユニバース

2) 適応作型は次のとおりである

作型	は種期	収穫期	育苗方法	マルチの使い方
夏どり	5月中旬～6月上旬	7月中旬～8月上旬	露地でハコポット 20～25日育苗 (本葉2.5～3枚)	定植期 6月上旬～7月下旬 9227 WB
初秋どり	6月中旬～7月上旬	8月下旬～9月中旬		

3) 適応地域

ヤマセ常襲地帯を除く軽米、九戸、大野地域
普及見込み面積 50 ha

3. 指導上の留意事項

- 1) 低温結球性が弱いので春の作型および秋遅い作型には使用しない。
- 2) 地力が低いと小球となり株揃いが悪くなるので施肥量をマイルタスより多めに施す(20～30%増)。
- 3) 株張りが小さいので密植栽培(7400株/10a)に適す。
- 4) 育苗日数 20～25日程度、本葉2.5～3.0枚の若苗で定植する。
- 5) 定植後の生育期間が高温期のため、マルチは白黒ダブルマルチを使用する。

4. 参考文献、資料

昭和58年度、59年度 岩手農試東北分場 試験成績書

昭和58年度、59年度 岩手農試 高冷地開発センター試験成績書

5. 試験成績

表-1 品種特性 (58年)

県北分場

品種	項目 早晩性対 マイルタス	稲球 葉色	球の 大小	球形	球の ぞろい	稲球性		
						5月10日	5月25日	7月5日
ユニバース	やや晚い	緑	中	やや偏平	良	やや劣る	良	良
マイルタス	—	濃緑	大	偏円	普	良	やや劣る	劣る

表-2 品種特性 (58年)

高冷地開発センター

品種	項目 早晩性対 マイルタス	稲球 葉色	球の 大小	球形	球の ぞろい	稲球性		
						5月20日	6月10日	7月10日
ユニバース	同程度	緑	大	やや偏平	普	普	良	普
マイルタス	—	濃緑	大	偏円	普	普	普	良

表-3 品種特性 (59年)

県北分場

品種	項目 早晩性 対オガスター	稲球 葉色	球の 大小	球形	球の ぞろい	稲球性		
						5月10日	6月1日	6月20日
ユニバース	やや晚い	緑	中・大	やや偏平	良	良	良	良
オガスター	—	緑	中	やや偏円	良	良	劣る	やや劣る

表-4 収量調査 (58年)

試験場所	収穫期 月/日	項目 品種	全重 (g)	球重 (g)	球径(cm)		稲球 葉数 (枚)	心の 長さ (cm)	障害球率			10a当り 収量 (kg)	オガスター 対比	収穫期 (月・日)
					上	下			落穂	不稲球	抽苔			
県北分場	5/10	ユニバース	813.0	351.0	14.5	15.6	21.3	1.8	0.2	20.0	0	1.517	85.6	8.3
		マイルタス	698.3	375.0	15.4	16.1	22.5	2.4	0	12.6	0	1.822	100	8.1
	5/25	ユニバース	617.0	412.0	12.9	13.9	29.7	2.0	0	0	0	2.289	112.3	8.6
		マイルタス	708.0	458.0	15.0	15.0	25.8	2.6	20.0	0	0	2.038	100	8.6
	7/5	ユニバース	882.5	518.7	15.4	17.1	21.3	3.0	5.1	3.5	0	2.622	115.1	8.7
		マイルタス	977.7	520.6	18.3	18.4	35.0	3.4	15.2	5.9	0	2.287	100	9.2
高冷地開発センター	5/20	ユニバース	563.0	322.0	12.5	17.2			9.8	5.0	0	1.524	96.0	8.12
		マイルタス	491.0	356.0	16.3	15.3			15.0	5.0	0	1.582	100	8.12
	6/10	ユニバース	528.0	285.0	11.1	12.4			0	5.0	0	1.584	86.0	8.2
		マイルタス	654.0	361.0	12.8	13.3			2.5	5.0	5.0	1.754	100	8.2
	7/10	ユニバース	571.0	387.0	12.6	15.3			2.5	13.8	0	1.800	78.0	8.26
		マイルタス	613.0	430.0	13.9	15.2			0	3.4	0	2.307	100	8.26

表-6 収量調査

(59年)

試験場所	収穫期 月/日	項目 品種	全重 (g)	球重 (g)	球径(cm)		稲球 葉数 (枚)	心の 長さ (cm)	障害球率			10a当り 収量 (kg)	オガスター 対比	収穫期 (月・日)
					上	下			落穂	不稲球	抽苔			
県北分場	5/10	ユニバース	1049.0	458.0	17.7	20.3	21.5	4.1	0	0	0	3.053	122.1	7.9
		オガスター	841.0	372.0	13.1	16.3	29.0	2.7	0	0	0	2.480	100	7.9
	6/1	ユニバース	619.2	347.5	14.1	16.1	32.5	3.4	1.6	0	0	2.220	112.7	8.1
		オガスター	570.5	316.5	11.3	12.9	36.0	2.8	1.3	2.8	0	2.023	100	8.1
	6/20	ユニバース	899.2	502.0	13.2	16.5	32.5	2.7	4.1	0	0	3.207	97.8	8.23
		オガスター	844.0	515.0	12.6	15.4	32.7	2.6	4.1	2.1	0	3.214	100	8.23
高冷地開発センター	5/20	ユニバース	562.0	374.0	11.4	12.3	32.5	4.6	27.5	0	0	2.116	142.2	7.31
		オガスター	446.0	330.0	10.6	10.8	34.0	6.3	41.6	0	0	1.428	100	7.31
	6/10	ユニバース	790.0	454.0	12.6	16.9	34.5	5.5	0	0	0	3.363	87.6	8.13
		オガスター	833.0	518.0	12.2	17.2	41.0	6.2	0	0	0	3.257	100	8.13